



SANKO GOSEI

三光合成株式会社

証券コード 7888

第88期 報告書

2020年6月1日 ▶ 2021年5月31日

■ ご挨拶

平素より株主の皆様には格別のご支援、ご鞭撻を賜り厚く御礼申し上げます。

当社、2021年5月期、通期の連結業績を報告いたします。

この期の業績は売上高551億円、営業利益24億円、親会社株主に帰属する当期純利益13億円となり、前期比で大幅な増収増益となりました。

2020年5月期の最終月、4月、5月はコロナ禍の影響により、グローバルで稼働がほとんど止まり、売り上げが立たず、異常事態となりましたが、今期に入って客先の順次正常化と大幅な経費削減、合理化に取り組んだ結果、ほぼコロナ前の業績を取り戻すことができました。

さて、この先でございますが、最大の山場は過ぎたと言うものの、依然として半導体等、部品の供給不安定が続いており、楽観はできませんが、今後は間違いなく生産量が上昇、元に戻っていくと考えています。ややもすると、完成品市場在庫が不足気味のおり、急激な増産対応に見舞われる可能性もあると考えております。

当社におきましては、海外では米国工場が新規受注好調でさらなる工場、事務棟の大幅増設を実行中であり、チェコ新工場は稼働を開始のほか英国会社の塗装工場の買収など、新規受注対応へ着々と準備を進行中であります。

国内におきましても、今年3月に関東、東北圏の市場に対応するため、群馬県伊勢崎市で約一万坪の工場設備を買収し、稼働を開始いたしました。既に稼働を開始している九州工場は順調に業績を拡大中でございます。

一方、金型製造におきましては、インドSSJTの車両バンパー等、大型金型製造設備をさらに増強して、インド市場で本格的な車両インパネ型も製造する体制を構築中であります。

ソフト、エンジニアリング面でもR&D製品設計、メカトロ、次世代技術の人員をグローバルで増強中であり、事業のソフト化をパワーアップして進めております。

肝心の営業面では、このコロナ禍で、現状のお客様である車関連の新しい動きを注視し、新技術の提案など引き続きグローバルで新規案件受注を積み上げ中であります。

また、車の電動化、車のコモディティ化を見越してグローバルで新顧客の掘り起こしも行っております。

当社は、早くから車の電動化機能部品市場にも目をつけており、その機関部品である電池のプラスチック部品の開発、商品化も次第に増えてきております。

最近ではあらゆる場面でSDGsへの取り組みが問われておりますが、当社ではその当面目標を単位生産当たりCO₂、50%削減に置き、総ての領域で進行中であります。

もう一つの取り組みで、プラスチックのリサイクル、再利用が着目されておりますが、これにもグローバルで全工場が取り組んでおり、複数の工場の再利用率が90%を超すところまで到達しております。

引き続き当社は、足下、世の中の現状を見据え、将来を見通し、一步一步前進したいと考えております。

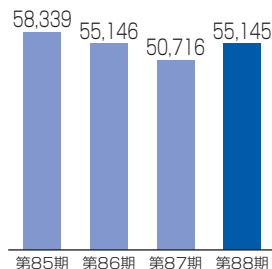
株主の皆様には何とぞ、従来にも増してご支援ご鞭撻を賜りますようお願いを申し上げます。

代表取締役社長 **黒田 健宗**

■ 決算ハイライト

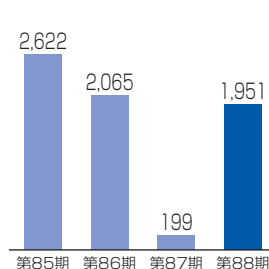
売上高

55,145百万円



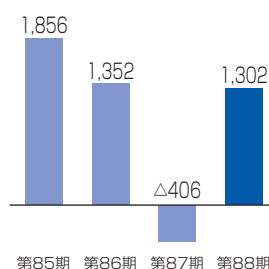
経常利益

1,951百万円



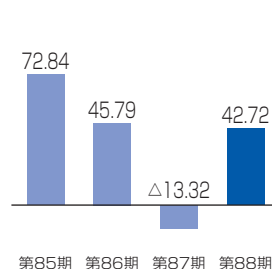
親会社株主に帰属する当期純利益 (△純損失)

1,302百万円



1株当たり当期純利益 (△純損失)

42.72円



■ 事業概況

日本

車両用内外装部品は増収となりましたが、情報・通信機器部品及び金型は減収となり、売上高は23,345百万円（前期比4.5%減）、セグメント利益は1,521百万円（前期比79.8%増）となりました。

欧州

車両用内外装部品及び金型の受注増加により、売上高は6,389百万円（前期比29.9%増）、セグメント利益は582百万円（前期比87.8%増）となりました。

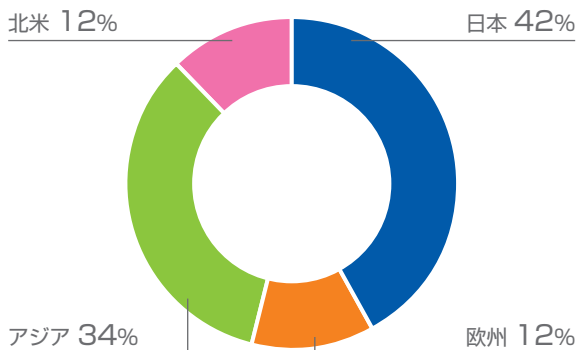
アジア

車両用内外装部品、家電部品及び金型の増収により、売上高は18,516百万円（前期比22.3%増）となり、セグメント利益は655百万円（前期比292.7%増）となりました。

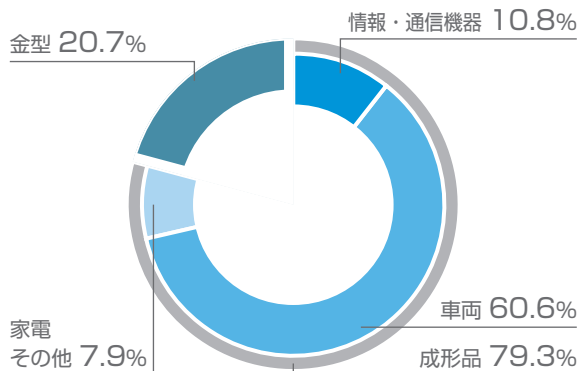
北米

車両用内外装部品及び金型の増収により、売上高は6,893百万円（前期比10.8%増）となり、セグメント利益は295百万円（前期はセグメント損失25百万円）となりました。

地域別売上高構成比



事業部門別売上高構成比



■ トピックス

プラスチックマテリアルリサイクルを目指す NEDOの「革新的プラスチック資源循環プロセス技術開発」に採択

「材料再生プロセスの高度化技術」の共同開発を開始しました。当社は、プラスチックの高度資源循環を実現するための、NEDO（国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構）が公募する2020年度の研究開発委託事業「革新的プラスチック資源循環プロセス技術開発」に採択されました。本事業は他の企業・大学や研究機関とともに、福岡大学工学部化学システム工学科 八尾教授が主導している「材料の再生プロセス」に求められる研究を行います。研究では他の採択機関とともに、廃プラスチックの物性を制御している因子を基礎的に解明し、さらにその知見をもとに廃プラスチックの高度な再生技術・成形技術の構築を行うための研究開発を行います。

『女性が輝く元気企業とやま賞』受賞

2020年6月26日、富山県庁にて女性が輝く元気企業とやま賞の授賞式が執り行われ、石川県知事より表彰状と記念の楯が授与されました。

この賞は、2007年度に創設され、女性の登用や能力開発等に積極的で、女性が生き生きと活躍している企業に知事賞が授与されます。

これからも女性が職場で生き生きと活躍できるよう、引き続き取り組んでいきたいと思っております。



■ 三光合成ネットワーク

国内の主要拠点

- | | |
|--------------------------|----------------------|
| 1 三光合成株式会社 本社 | 6 静岡工場・静岡営業所 |
| 2 東京営業所・国際営業部・海外部 | 7 滋賀工場・滋賀営業所 |
| 3 テクニカルセンター | 8 伊勢崎工場 |
| 4 熊谷工場・熊谷営業所 | 9 エスバンス株式会社 |
| 5 群馬工場・群馬営業所 | 10 三光合成九州株式会社 |

海外の主要拠点

子会社

アジア

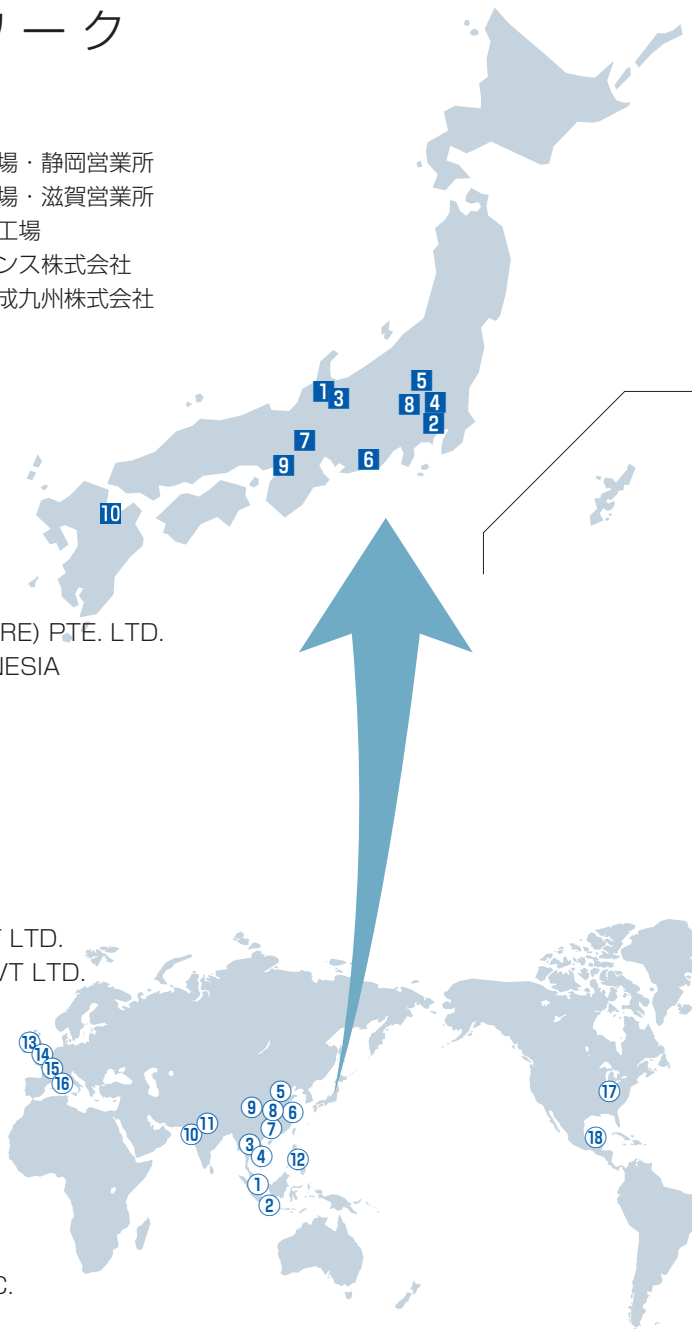
- ① SANKO GOSEI TECHNOLOGY (SINGAPORE) PTE. LTD.
- ② PT. SANKO GOSEI TECHNOLOGY INDONESIA
- ③ SANKO GOSEI (THAILAND) LTD.
- ④ SANKO GOSEI TECHNOLOGY (THAILAND) LTD.
- ⑤ 天津三華塑膠有限公司
- ⑥ 燦暉合成科技貿易（上海）有限公司
- ⑦ 三華合成（廣州）塑膠有限公司
- ⑧ 武漢三樺塑膠有限公司
- ⑨ 東莞三樺塑膠有限公司
- ⑩ SANKO GOSEI TECHNOLOGY INDIA PVT LTD.
- ⑪ SANKO SVANCE JRG TOOLING INDIA PVT LTD.
- ⑫ SANKO GOSEI PHILIPPINES, INC.

欧州

- ⑬ SANKO GOSEI UK LTD.
- ⑭ SET EUROPE LTD.
- ⑮ SANKO GOSEI HUNGARY Kft.
- ⑯ SANKO GOSEI Czech, s.r.o.

北米

- ⑰ SANKO GOSEI TECHNOLOGIES USA, INC.
- ⑱ SANKO GOSEI MEXICO, S.A. DE C.V.



■ 財務諸表（要約）

単位：百万円

| 連結損益計算書（2020年6月1日～2021年5月31日） | |
|-------------------------------|--------------|
| 売上高 | 55,145 |
| 売上原価 | 46,372 |
| 売上総利益 | 8,772 |
| 販売費及び一般管理費 | 6,361 |
| 営業利益 | 2,411 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息及び配当金 | 18 |
| その他 | 464 |
| 営業外費用 | 482 |
| 支払利息 | 397 |
| 為替差損 | 370 |
| その他 | 174 |
| 経常利益 | 1,951 |
| 特別利益 | 215 |
| 特別損失 | 180 |
| 税金等調整前当期純利益 | 1,986 |
| 法人税等 | 722 |
| 当期純利益 | 1,264 |
| 非支配株主に帰属する当期純損失(△) | △38 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1,302 |

単位：百万円

| 連結貸借対照表（2021年5月31日現在） | | |
|-----------------------|----------------|---------------|
| 資産の部 | 流動資産 | 30,457 |
| | 固定資産 | 26,176 |
| | 資産合計 | 56,633 |
| 負債の部 | 流動負債 | 23,481 |
| | 固定負債 | 12,501 |
| | 負債合計 | 35,983 |
| 純資産の部 | 株主資本 | 21,381 |
| | その他の包括利益累計額 | △1,092 |
| | 非支配株主持分 | 360 |
| | 純資産合計 | 20,649 |
| | 負債純資産合計 | 56,633 |

単位：百万円

| 連結キャッシュ・フロー計算書（2020年6月1日～2021年5月31日） | |
|--------------------------------------|--------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 3,512 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △3,320 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △102 |
| 現金及び現金同等物の増減額 | 580 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 8,079 |

■ 会社概要 / 役員 / 株式の状況 (2021年5月31日現在)

▶ 会社概要

| | |
|--------|--|
| 商号 | 三光合成株式会社 |
| 本社 | 富山県南砺市土生新1200番地 TEL 0763-52-1000 |
| 創業 | 1940年10月12日 |
| 設立 | 1944年 9月18日 |
| 資本金 | 4,008百万円 |
| 従業員数 | 男489名、女202名、計691名 |
| 事業内容 | 1. 合成樹脂成形品の製造並びに販売 2. 機械、電気部品の製造及び組立加工 3. 合成樹脂成形用金型の設計、製造並びに販売 4. 工業製品のデザイン、設計、試作並びに販売 5. 工業用ロボット、各種機械器具の自動制御装置の設計、製造並びに販売 6. 前各号に附帯関連する一切の事業 |
| 主な取引銀行 | 三井住友銀行、北陸銀行、三井住友信託銀行 |
| ホームページ | http://www.sankogosei.co.jp/ |

▶ 役員 (2021年8月26日現在)

| 会社における地位 | 氏名 | 担当及び重要な兼職の状況 |
|----------|-----------|---|
| 代表取締役社長 | 黒田 健宗 | |
| 取締役 | 満嶋 敏雄 | 全社技術統括、次世代技術部長兼 T&Eビジネスユニット長 エスバンス㈱代表取締役会長兼社長 |
| 取締役 | 芹川 明 | 管理部門長 エスバンス㈱監査役 |
| 取締役 | 久住 アーメン | オート内外装ビジネスユニット長 |
| 取締役 | 柴田 与志明 | SANKO GOSEI UK LTD.社長 兼SET EUROPE LTD.社長 兼SANKO GOSEI Czech, s.r.o.社長 |
| 取締役 | 中村 康二 | 三甲㈱監査役、㈱有沢製作所取締役 |
| 取締役 | 繁澤 宏明 | |
| 取締役 | フランスス コーザ | |
| 常勤監査役 | 西村 源信 | |
| 監査役 | 吉田 裕敏 | 弁護士 |
| 監査役 | 今村 修 | ㈱ロッテホールディングス監査役 |
| 監査役 | 磯林 恵介 | 税理士 |

▶ 株式の状況

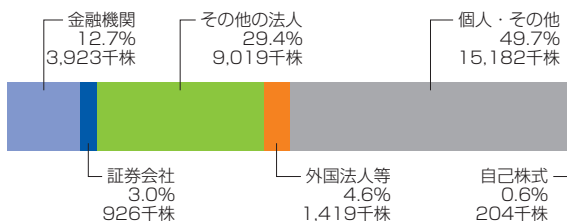
| | |
|------------|-------------|
| ① 発行可能株式総数 | 43,200,000株 |
| ② 発行済株式の総数 | 30,688,569株 |
| ③ 株主数 | 7,989名 |

▶ 大株主 (上位10名)

| 株主名 | 持株数 千株 | 持株比率 % |
|--|-----------|-----------|
| 双葉電子工業株式会社 | 4,508 | 14.79 |
| 有限会社ビー・ケー・ファイナンス | 2,088 | 6.85 |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) | 1,844 | 6.05 |
| INTERACTIVE BROKERS LLC (常任代理人 インタラクティブ・ブローカーズ証券株式会社) | 927 | 3.04 |
| 株式会社ALPINECAP | 680 | 2.23 |
| 松村 昌彦 | 639 | 2.10 |
| 株式会社日本カストディ銀行(信託口) | 635 | 2.09 |
| 梅崎 興生 | 522 | 1.72 |
| 柳島 修一 | 448 | 1.47 |
| 旭化成株式会社 | 360 | 1.18 |

(注) 持株比率は自己株式(204,696株)を控除して計算しております。

▶ 所有者別株式分布状況



株主メモ

| | |
|--------|---|
| 事業年度 | 毎年6月1日から翌年5月31日まで |
| 定時株主総会 | 8月 |
| 基準日 | 定時株主総会 5月31日 期末配当 5月31日 中間配当 11月30日 |

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

| | |
|----------------------|---|
| 株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関 | 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 |
| 株主名簿管理人事務取扱場所 | 大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 |
| (郵便物送付先) | 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 |
| (電話照会先) | ☎ 0120-782-031 |
| (インターネットホームページURL) | https://www.smb.jp/personal/agency/index.html |

特別口座について

株券電子化前に「ほぶり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である左記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます)を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、左記の電話照会先をお願いいたします。

公告方法

電子公告により当社のホームページ(<http://www.sankogosei.co.jp/>)に掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

ホームページのご案内

<http://www.sankogosei.co.jp/> または

株主・投資家の皆様に、下記情報を含めた最新のニュースや、トピックスを公開しております。

- 財務ハイライト
- 決算短信
- 株式情報
- IRカレンダー

